

# 南相馬市の環境回復に係る事業進捗 について

平成30年度第2回南相馬市環境回復推進委員会  
平成31年2月1日（金）

# 目次

---

- ▶ 1 中間貯蔵施設への輸送について・・・・・・・・・・ 3
- ▶ 2 私立幼稚園等の埋設物について・・・・・・・・・・ 5

# 1 中間貯蔵施設への輸送について（1）

## 1 中間貯蔵施設事業の方針

環境省は、昨年12月に県内市町村等に対して、平成31年度（2019）の中間貯蔵施設事業の方針を示しました。

- 平成33年度（2021）までに、県内に仮置きされている除去土壌等（帰還困難区域を除く）の概ねの搬入完了を目指す。
- 平成31年度は、身近な場所から仮置場を無くすことを目指しつつ、400万 $m^3$ 程度を輸送する。

## 2 南相馬市の平成31年度の搬出量

- ①南相馬市の搬出予定量⇒27万4千 $m^3$ 程度
- ②学校分として8千 $m^3$ 程度。
- ③主要道路近辺の仮置場を対象に、更に南相馬市分として約12万 $m^3$ の搬出を想定。

合計 約40万 $m^3$ （市推計）

# 1 中間貯蔵施設への輸送について（2）

## 3 仮置場の今後の見込み

- ①平成30年12月末現在の南相馬市の除去土壌等の保管量  
⇒不燃物（約84万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>）+可燃物（約28万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>）=合計（約112万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>）
- ②可燃物については、小高区内にある仮設焼却施設にて減容化を行う。  
⇒焼却については、平成31年度で完了する見込み。
- ③不燃物については、平成32年度（2020）までに中間貯蔵施設に輸送が完了する見込み。

各年度末における除染で発生した不燃物の保管量（市推計）

（単位：万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>）

| 年度     | 不燃物  | 輸送量  | 各年度末における<br>不燃物の保管量<br>(不燃物-輸送量) | 備考               |
|--------|------|------|----------------------------------|------------------|
| 平成30年度 | 90.0 | 11.3 | 78.7                             | 輸送が始まる前の年度当初の保管量 |
| 平成31年度 | 78.7 | 40.0 | 38.7                             | 輸送量については市推計      |
| 平成32年度 | 38.7 | 40.0 | 0                                | 輸送量については市推計      |

※ため池より今後発生する除去土壌については含まない

○仮置場から中間貯蔵施設への搬出後、原状回復について

- ・除去土壌等の輸送が終わった仮置場については、返還に向けて地権者と協議を行っていく。
- ・平成32年度までに、中間貯蔵施設への除去土壌等の輸送が完了した場合、規模が大きい仮置場もあることから、平成34年度（2022）までに仮置場の解消を目指す。

## 2 私立幼稚園等の埋設物について（1） 各施設の作業の進捗

H31年度1月末現在

| NO | 施設名   | 進捗      | 作業完了（予定）日    |
|----|-------|---------|--------------|
| 1  | 施設A   | 原状回復中   | 2月上旬予定       |
| 2  | 施設B   | 作業完了    | 平成31年1月19日   |
| 3  | 施設C   | 作業完了    | 平成30年12月21日  |
| 4  | 施設D   | 原状回復中   | 平成31年2月5日予定  |
| 5  | 施設E   | 作業完了    | 平成31年1月14日   |
| 6  | 施設F   | 2月15日着工 | 平成31年2月27日予定 |
| 7  | 太田小学校 | 掘起し・運搬中 | 平成31年3月21日予定 |
| 8  | 八沢小学校 | 掘起し・運搬中 | 平成31年3月21日予定 |

○現在、作業を行っている私立幼稚（保育）園、太田小学校、八沢小学校については、今年度中に作業を完了する見込み。

## 2 私立幼稚園等の埋設物について（2） 安全対策の実施状況



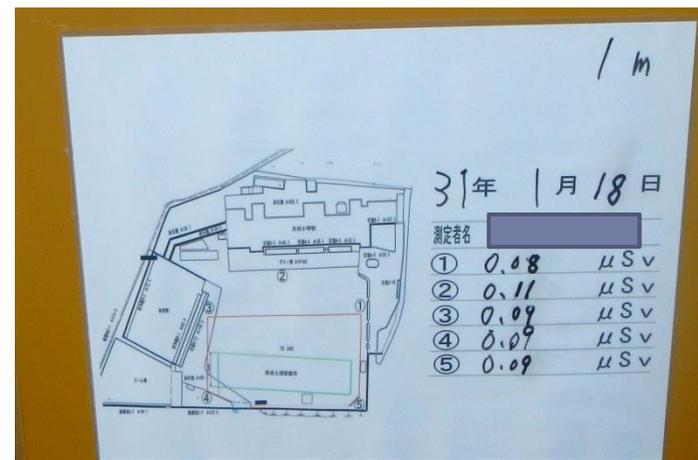
仮囲い設置



バリケード設置

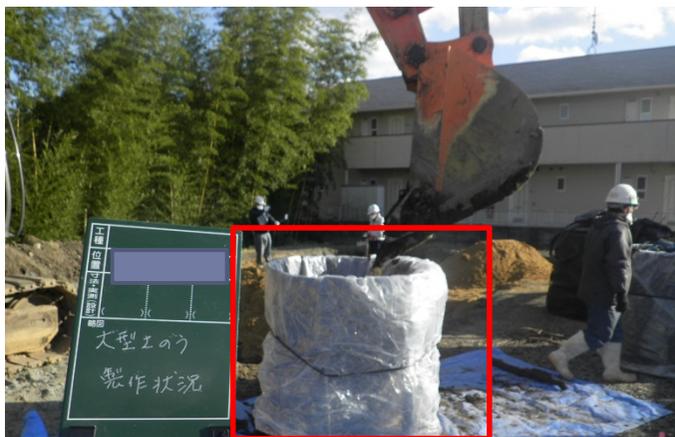


交通誘導員の配置



空間線量率の掲示

## 2 私立幼稚園等の埋設物について（3） 安全対策の実施状況



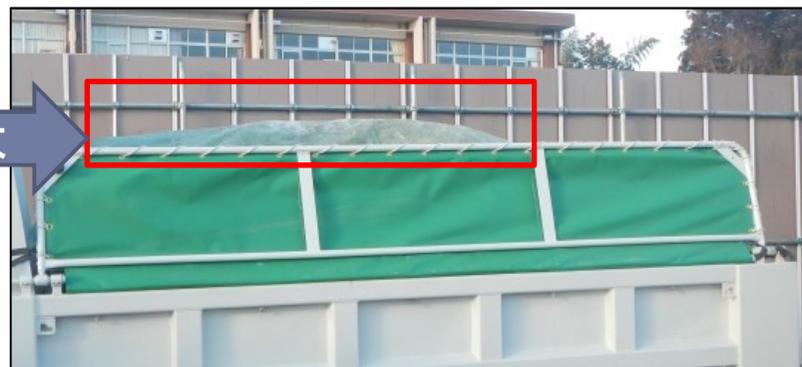
内袋付き土のう袋の使用



粉塵対策のための散水

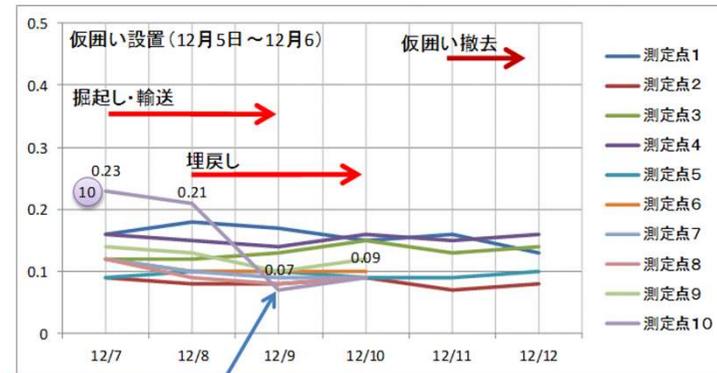
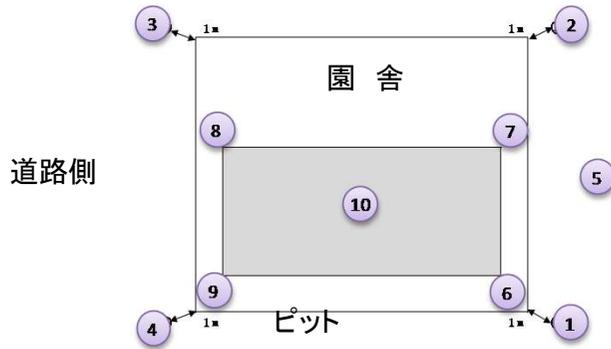


飛散防止のためのシート



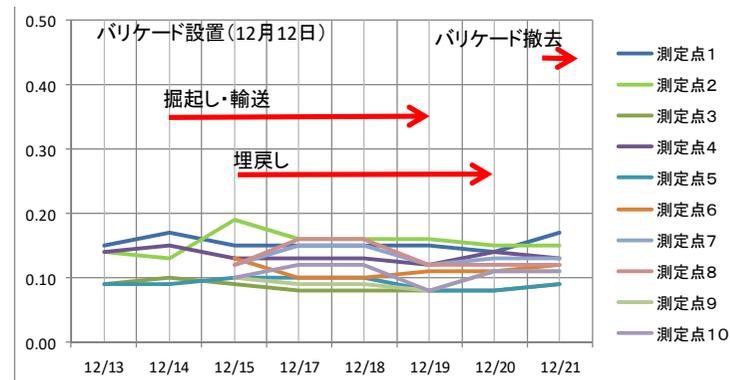
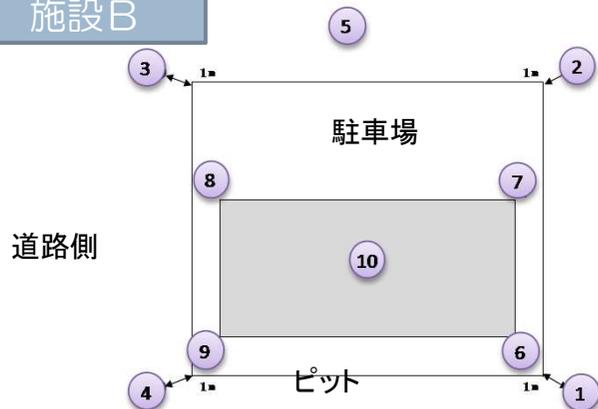
## 2 私立幼稚園等の埋設物について（4） 作業中の空間線量率

施設A



除去物撤去により空間線量率が低減

施設B



作業中の空間線量率において、大きな変動はみられなかった。

## 2 私立幼稚園等の埋設物について（5） まとめ

---

- ▶ 1 作業による空間線量率の大きな変動は見られなかった。
- ▶ 2 保護者や周辺住民から放射線への苦情・相談等は寄せられていない。
- ▶ 3 作業完了後の園長等による現場立ち合い時においても、作業や放射線に関する意見はなかった。
- ▶ 4 全ての作業が終わってはいないものの、今回の作業で行った安全対策等を基に、学校や公園を含む残り77箇所の現地埋設物について、平成32年度までに仮置場へ輸送する。